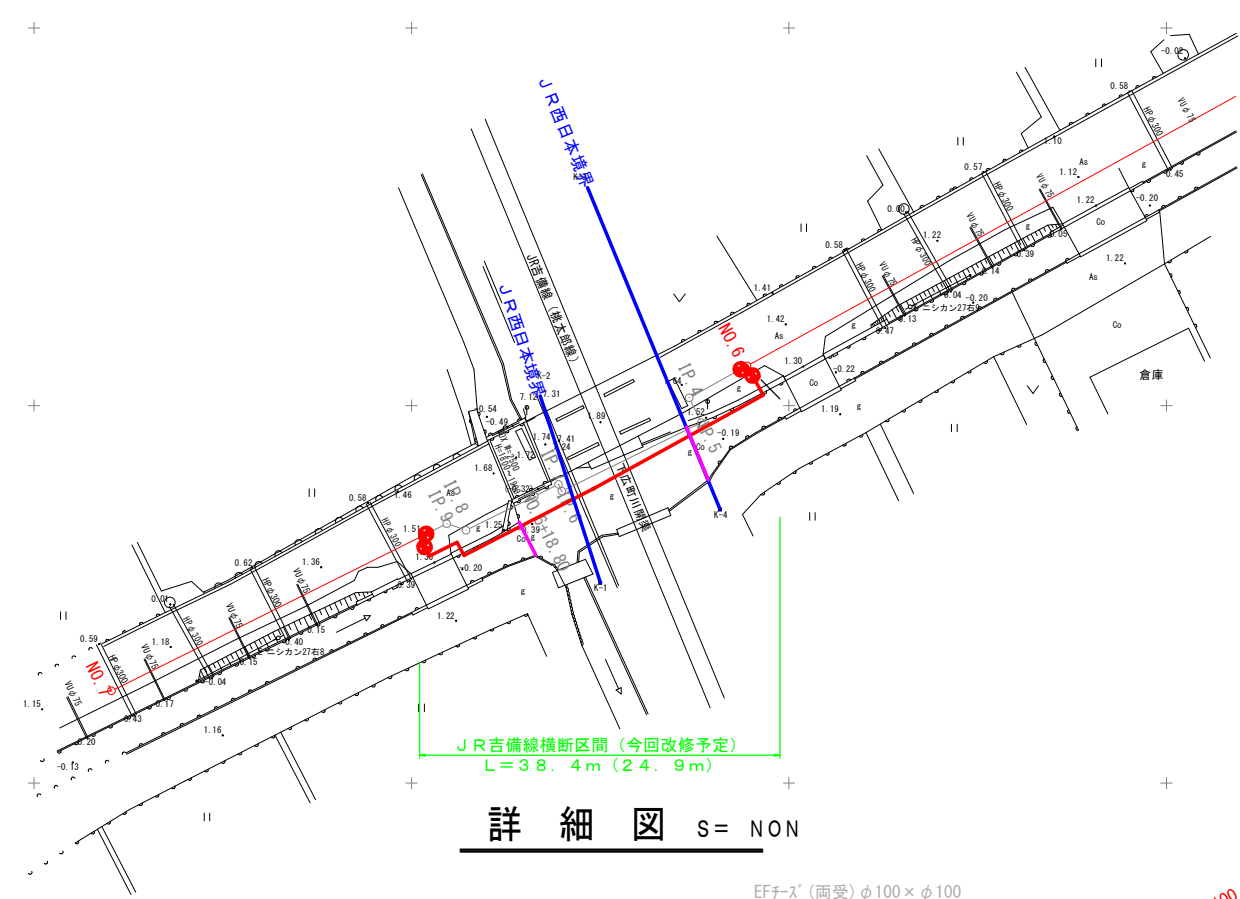
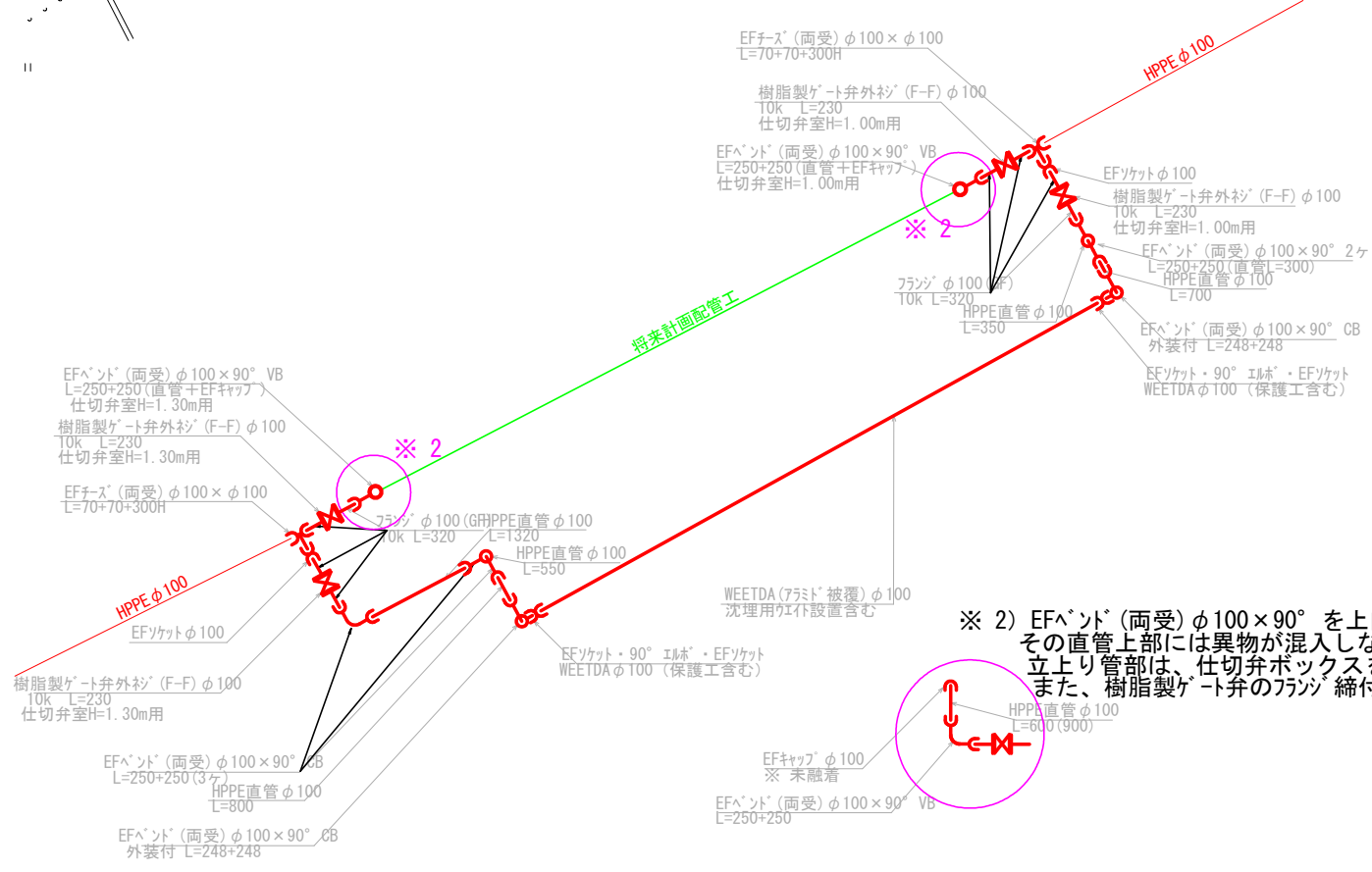


現況詳細図（参考）

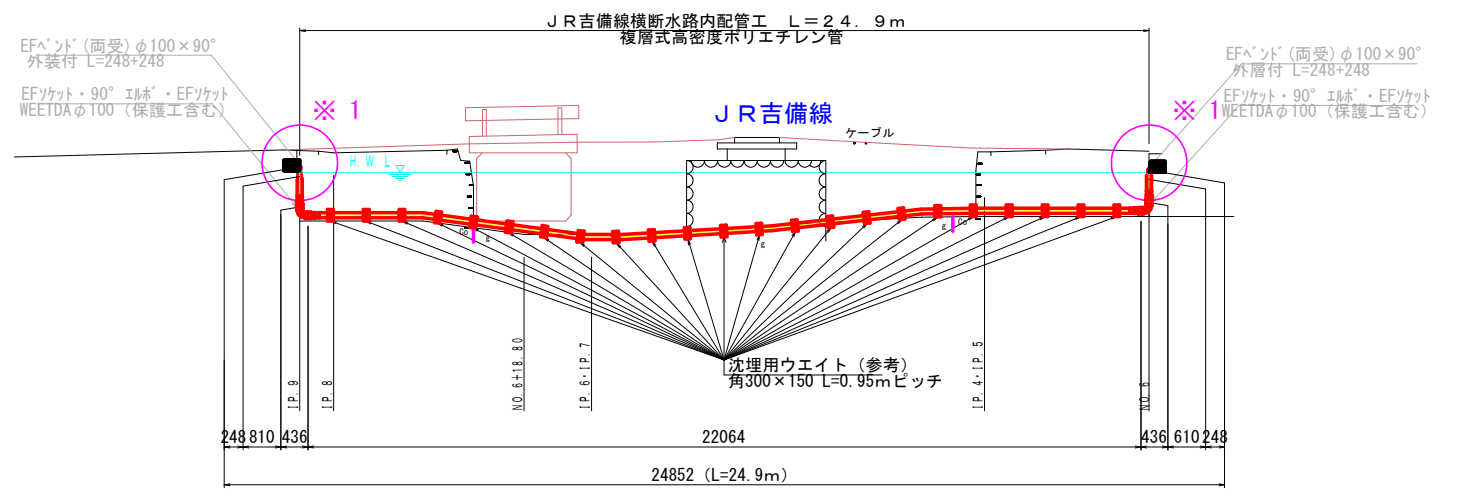
平面図 S=1:250



詳細図 S=NON

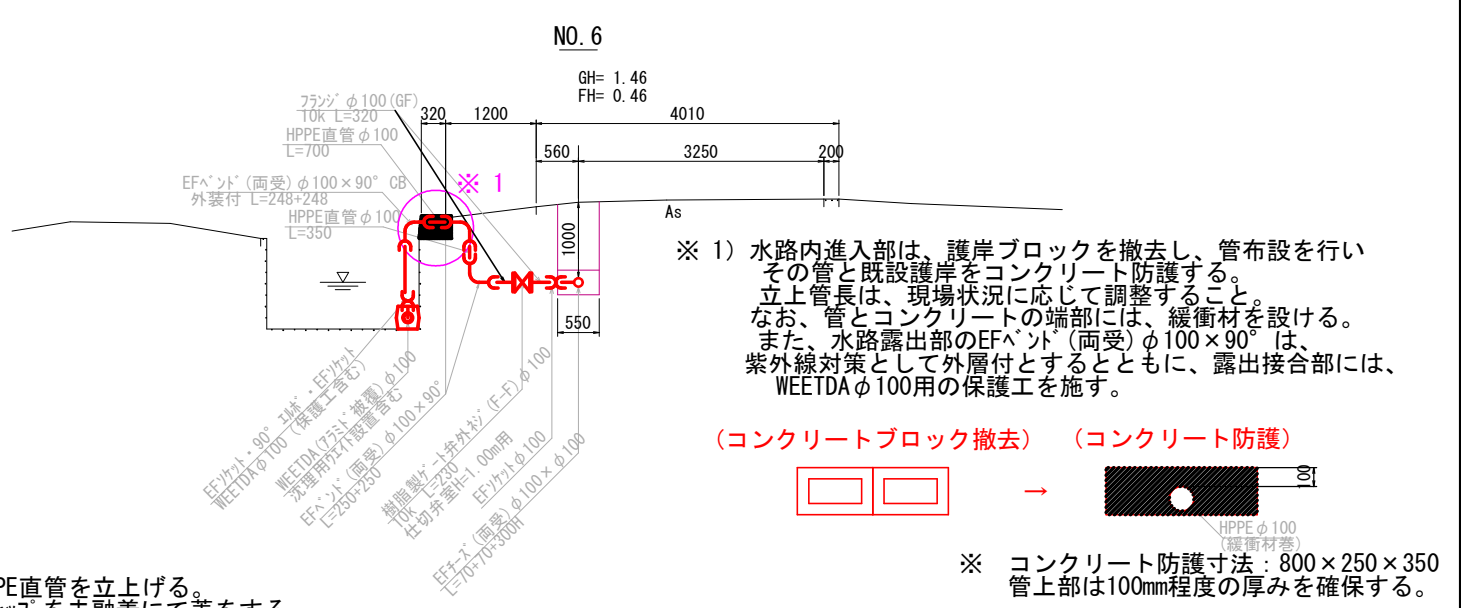


側面図 S=1:100



※ 沈埋用ウエイト寸法・数量などの仕様は、上述を基本とする。但し、状況によっては、数個追加する。

断面図 S=1:50



※ 1) 水路内進入部は、護岸ブロックを撤去し、管布設を行いその管と既設護岸をコンクリート防護する。立上管長は、現場状況に応じて調整すること。なお、管とコンクリートの端部には、緩衝材を設ける。また、水路露出部のEFベント (両受) φ100×90° は、紫外線対策として外層付とするとともに、露出接合部には、WEETDA φ100用の保護工を施す。

(コンクリートブロック撤去) (コンクリート防護)



※ コンクリート防護寸法：800×250×350 管上部は100mm程度の厚みを確保する。

委託名	一宮浄化センター放流管踏切横断部詳細設計業務委託		
図名	現況詳細図(参考)		
令和8年度	縮尺		図番号
岡山市環境施設課			